

表1 昭和60年度進路状況(公立全日制)

就職者数は就職進学者、就職入学者数含まず

() は前年度

学科別	区分 性別	卒業者 数	大学等 進学者 数	大学等 進学率	就職者 数	就職率	各種学校等 入学者数 (予備校 を含む)	各種学 校等入 学率	無業者 その他	就職進 学者数 (大学)	就職入 学者数 (各種)
普通科	男	6,300	1,859	29.5 (30.6)	1,914	30.4 (31.7)	1,907	30.3 (31.0)	614	19	23
	女	8,127	2,617	32.2 (30.8)	3,414	42.0 (43.5)	1,739	21.4 (22.1)	352	59	222
	計	14,427	4,476	31.0 (30.7)	5,328	36.9 (38.3)	3,646	25.3 (26.0)	966	78	245
農業科 水産科	男	1,113	31	2.8 (4.5)	930	83.6 (82.1)	137	12.3 (13.4)	15	2	2
	女	283	12	4.2 (4.7)	247	87.3 (84.7)	20	7.1 (8.9)	4	3	13
	計	1,396	43	3.1 (4.5)	1,177	84.3 (82.7)	157	11.2 (12.4)	19	5	15
工業科	男	2,738	139	5.1 (5.4)	2,364	86.3 (87.2)	195	7.1 (6.2)	40	1	0
	女	301	7	2.3 (3.9)	276	91.7 (90.6)	15	5.0 (4.7)	3	0	6
	計	3,039	146	4.8 (5.3)	2,640	86.9 (87.5)	210	6.9 (6.0)	43	1	6
商業科	男	1,239	104	8.4 (9.5)	956	77.2 (74.6)	157	12.7 (14.8)	22	2	0
	女	1,466	90	6.1 (5.6)	1,222	83.4 (84.5)	122	8.3 (7.8)	32	5	16
	計	2,705	194	7.2 (7.3)	2,178	80.5 (80.2)	279	10.3 (10.9)	54	7	16
家庭科	女	871	61	7.0 (8.5)	684	78.5 (76.3)	107	12.3 (13.2)	18	4	37
理数科	男	120	43	35.8 (34.4)	16	13.3 (16.7)	44	36.7 (45.8)	17	0	0
	女	9	6	66.7 (81.8)	0	0 (0)	2	22.2 (18.2)	1	0	0
	計	129	49	38.0 (39.3)	16	12.4 (15.0)	46	35.7 (43.0)	18	0	0
全日 制計	男	11,510	2,176	18.9 (20.2)	6,180	53.7 (53.5)	2,440	21.2 (22.1)	708	24	25
	女	11,057	2,793	25.3 (24.5)	5,843	52.8 (53.5)	2,005	18.1 (18.8)	410	71	294
	計	22,567	4,969	22.0 (22.4)	12,023	53.3 (53.5)	4,445	19.7 (20.4)	1,118	95	319

トから年々増加し、五十五年度には六十二・二パーセントを示した。
 五十六・五十七年度は六十一パーセント台に減少したが、以後再び増加に転じ、五十九年度は六十七・七パーセントとなり、最高値を示した。
 六十年度は、前年度同様六十七・七パーセントであった。(十五P 図2参照)

二、進路状況について

(一) 大学・短期大学等への進学(表1・2、図1の①、②参照)

進学者数は、男子二千百七十六人(進学率十八・九パーセント)、女子二千七百九十三人(同二十五・三パーセント)、計四千九百六十九人(同二十二・〇パーセント)である。

男子の大学進学者は、二千四十一人で女子の九百六十三人を大きく上まわっているが、逆に短期大学への進学者は女子が千八百七十七人で、男子の百十八人を上まわっている。例年、大学等への女子の進学率が男子を上まわっているのは、短期大学への進学者が多いことによる。また、五十六年度からの進学率を男女別にみると、男子は五十八年度に十九・九パーセントとなったが、五十九年度は二十二パーセントと、二十パーセント台に回復した。しかし、六十年度は十八・九パーセントと前年度に比し一・三ポイント減少した。女子は五十九年度は前年度に比べて〇・